

文書番号：HQLC-010502

版数：第1版

制定日：2014/1/28

## 人間生活工学製品機能認証 認証登録継続申請書 意匠変更 説明書

### 登録情報

|   |  |  |
|---|--|--|
| 認証番号  | 第 19210101 号   |  |
| 認証登録期間  | 2021 年 9 月 30 日～2022 年 9 月 29 日  |  |
| 認証を受けた<br>製品の範囲   | 抱っこひも BELK   |  |
| 人間生活工学機能の名称   | ディスクリプション  |  |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・肩への負担を軽減した抱っこひも</li><li>・耐荷重 20kg/新生児から 48 ヶ月まで長く使える抱っこひも</li><li>・赤ちゃんの股関節が圧迫されない抱っこひも</li><li>・下腹部の圧迫を和らげるデュアルフォーム（ヒップシート）</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・ヒップシートが従来の抱っこひもにはない「楽さ」を実現！</li><li>・大きなお子様でも負担を少なく使えるため、抱っこというコミュニケーションを大切にサポートします。</li><li>・赤ちゃんの股関節に負担のない体勢で抱っこすることができます。</li><li>・ヒップシートの土台部分を 2 層構造にすることで抱っこする側の負担を軽減した、ママ・パパにも優しい抱っこひもです。</li></ul> |  |

### 変更内容

BELK-S, BELK-S first セット

椅子のような台座（ヒップシート）が付いた抱っこひもです。



図1 BELK-S, BELK-S first セットでヒップシートをつけた時

※BELK-S first セットは、腰ベルトタイプの抱っこひもにヒップシートがセットされた商品です。腰ベルトをヒップシートに付け替えるとヒップシート機能になります。

BELK. (ベルク) のヒップシート機能をそのままに下記の点を変更しました。

#### 1. BELK との主な違い

- ・肩ベルト：幅・長さ・カーブ・厚さを改良し、フィット感を向上させました。素材をソフトなスポンジに変更することで肩への負担をより軽減しました。
- ・ヒップシートの腰ベルト：調節ファスナーをつけて、よりさまざまな体格のパパママが使用できるようにしました。最小サイズ 58cm、最大サイズ 124cm となりました。

#### 2. BELK-S の意匠変更の内容 (図2)

- ①肩ベルトの厚み・カーブを変更し、フィット感をアップ。素材をソフトなスポンジに変更することで、肩への負担をより軽減しました。(厚み：1.0→1.5cm に変更、幅・長さは変更なし)
- ②上部バックルの受け口にスポンジ入りのパッドを縫い付け、装着者の首や背中にバックルが、直接、当たらないようになりました。
- ③アジャスターバンドをつけ、フィットアジャスターの余った紐を折りたたんでゴムで止められるようになりました。
- ④本体とヒップシートの接続部分をベルクロからバックルに変更し、人による締め具合の違いを無くし、また脱着がより簡単になりました。
- ⑤ヘッドサポートの中心の中芯で使用しているスポンジを、お子様の頭側をソフトタイプ、外側をハードタイプにし、よりさまざまなお子様の頭にフィットしやすくなりました。
- ⑥ヒップシートの腰ベルト部分に調整ファスナーをつけ、最小サイズが 58cm と細く

になりました。広げると最大 124cm(ONE-S BIG サイズと同等)のパパママまで使用できるようになりました (BELK の対応サイズ : 70cm~114cm)。

⑦腰ベルトの幅を BELK と比較して太くし(11cm→13.5cm)、より腰部分のサポート力を強化しました。

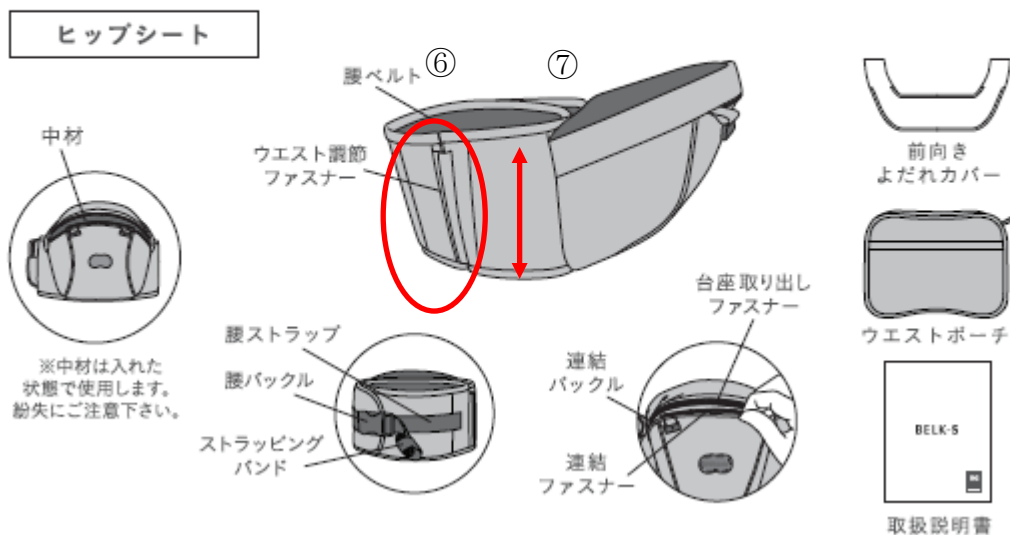
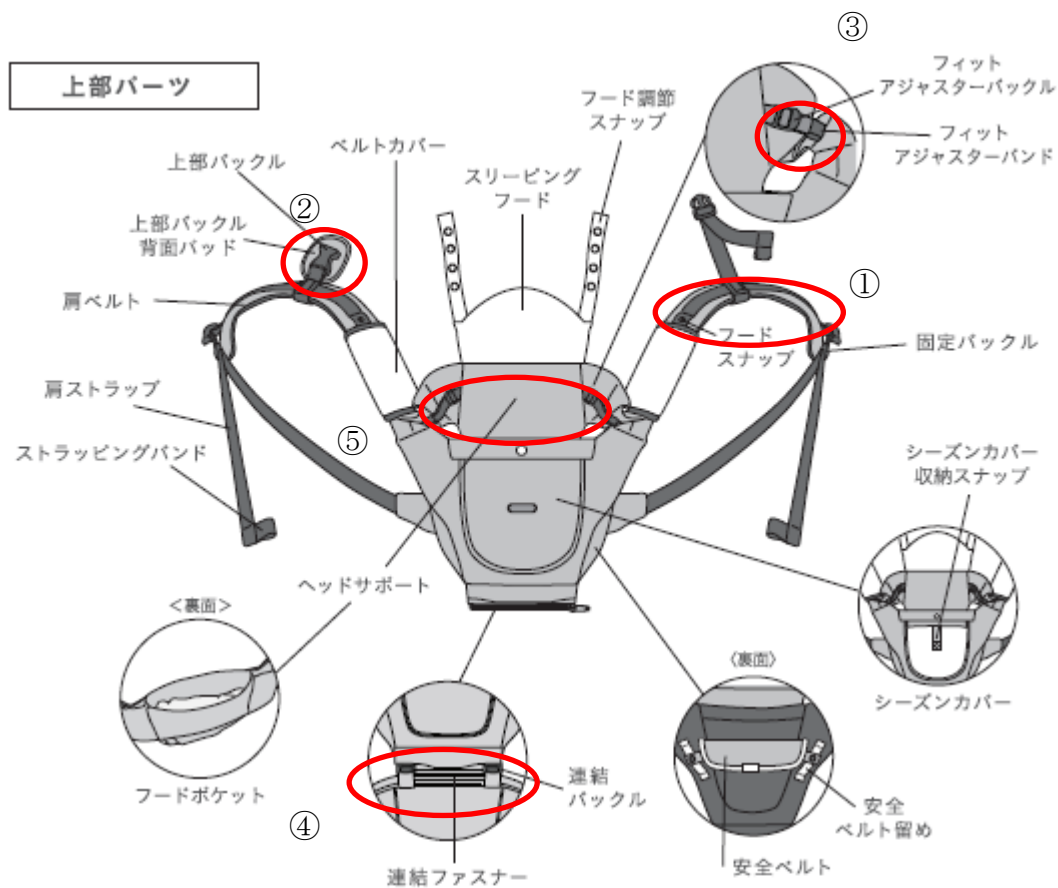


図 2 BELK-S

### 3. BELK-S first セットの意匠変更の内容 (図 3)

BELK-S の①～⑦の変更のほか、以下の変更を行った。

⑧腰ベルトにクッション性の高いスポンジを採用し立体構造にすることで、お子様の自然な M 字開脚のサポート力が向上しました。また、メッシュ生地を採用し、お子様の腰や足部分の通気性も良くなりました。

⑨安全ベルトのクッション範囲を広げ、装着者にバックルが当たらないようになりました。安全ベルト留めを追加し、お子様の成長に合わせて、安全ベルトの装着位置を上下に動かすことが出来るようになりました。

⑩腰ベルトのバックル位置を、装着者がお子様を抱いた状態でも見やすいように、中央から右寄りに変更しました。

⑪ヒップシート腰ベルトの太さ変更に伴い、ポーチの収納がより大容量になりました。

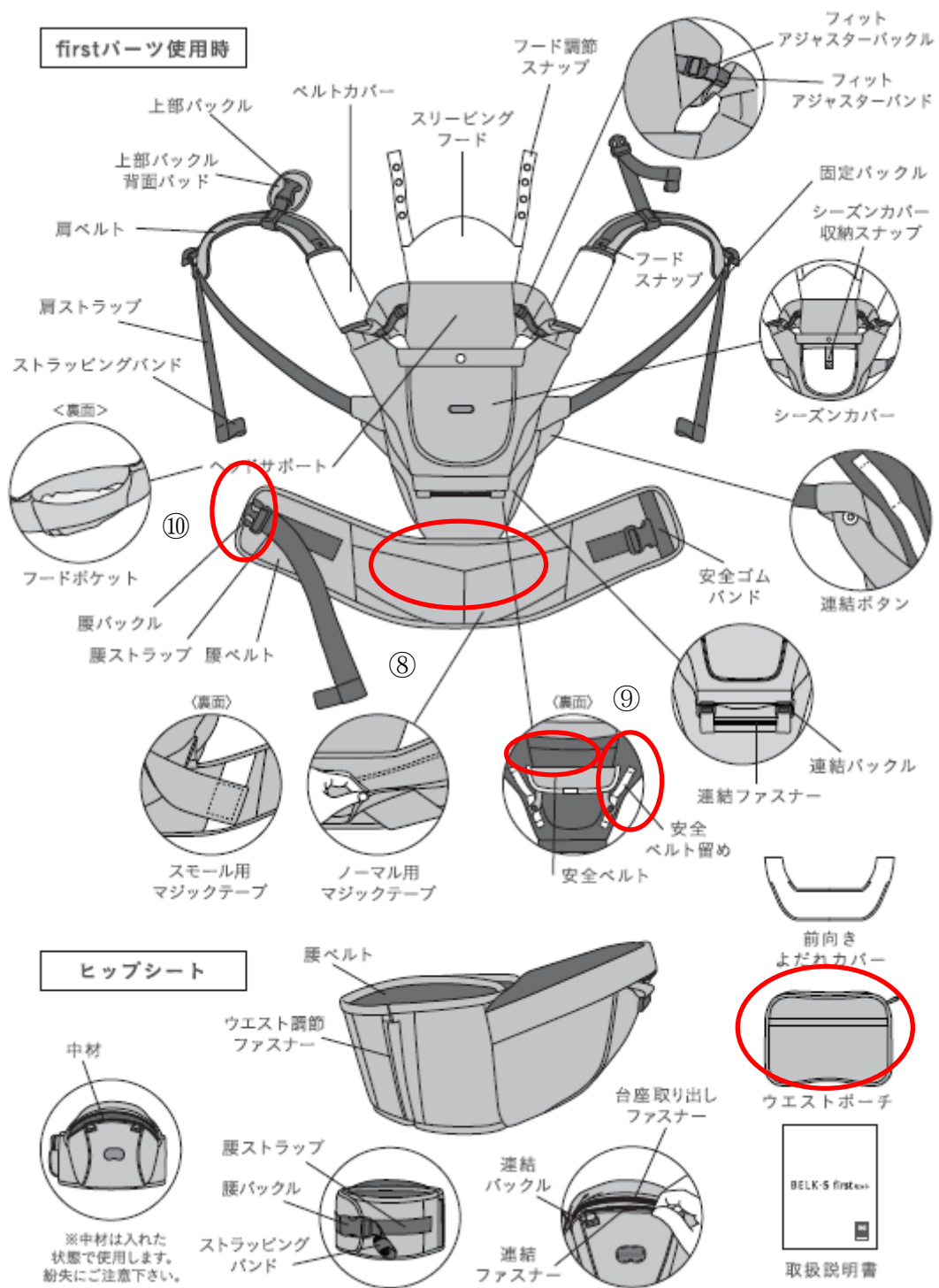


図 3 BELK-S first

意匠変更による人間生活工学的機能の発現への影響を説明して下さい。

| BELK. (ベルク) ヒップシート   |                                 | BELK-S, BELK-S first セット   |
|--|---------------------------------|--|
| ディスクリプション  | 人間生活工学的機能の名称                    |  |
| ・ヒップシートが従来の抱っこひもにはない「楽さ」を実現！                               | ・肩への負担を軽減した抱っこひも                | ・ヒップシートは同じですので、機能発現に影響はありません。  |
| ・大きなお子様でも負担を少なく使えるため、抱っこというコミュニケーションを大切にサポートします。           | ・耐荷重 20kg/新生児から48ヶ月まで長く使える抱っこひも | ・肩ベルトは、厚み 1cm→1.5cmに変更しました。幅は 6cm, 長さは 110cm で変更ありません。素材はソフトなスポンジに変更しました。<br>耐荷重 20 kgは変更ありません。KC マーク認証を取得済み(添付資料) |
| ・赤ちゃんの股関節に負担のない体勢で抱っこすることができます。                            | ・赤ちゃんの股関節が圧迫されない抱っこひも           | ・ヒップシートは同じですので、機能発現に影響はありません。  |
| ・ヒップシートの土台部分を 2 層構造にすることで抱っこする側の負担を軽減した、ママ・パパにも優しい抱っこひもです。 | ・下腹部の圧迫を和らげるデュアルフォーム (ヒップシート)   | ・ヒップシートは同じですので、機能発現に影響はありません。  |

以上